

# 10周年記念「狭山市民芸術祭」へ

来年2月に開催が予定される10周年記念「狭山市民芸術祭」。文団連の組織をあげて取り組みます。

具体的には、次のような体制となります。皆様のご協力をお願いします。

- ・10周年のため、全組織をあげて取り組む
- ・全体の実行委員会は開催しない
- ・理事会は、芸術祭全体の検討を兼ねた拡大理事会とする
- ・芸術祭の詳細は、各部門ごとの部門会議を開催し詰めていく
- ・正副会長会議は、芸術祭役員を含めた拡大役員会として開催する
- ・運営委員会は、芸術祭に関する事案を含めた拡大運営委員会とする

----- さやま ・ 文化の息吹 -----

## 狭山市日本舞踊連盟

～ 設立30周年に向けて～

各流派の指導者が、日本文化の伝統を守り次世代に受け継いでいくため、各教室で日本舞踊を指導しております。

日本舞踊は、三味線等の曲でなる長唄や、清元、常盤津、そして端唄、小唄等々にあわせて全身を使って表現します。その成果を、年1回合同で狭山市市民会館にて披露しています。来年は設立30周年の節目にあたります。

日本古来の着物を着て、四季の変化を楽しみ、情景や喜怒哀楽を全身で表現することは、男女を問わず、大人も子どもも美しいものです。礼節を守り、「旧きを訪ねて新しきを知る」日本人としての喜びが生まれてくるでしょう。皆さんも眠っている着物に息を吹きかえらせて、喜怒哀楽を表現する世界へ参加してみたいかがですか？

また、「伝統文化子ども教室」では、毎回エネルギーに伸び伸びと稽古を重ね、「市民芸術祭」では、楽しく生き生きと発表できました。

子ども達の未知なる可能性も、今後大いに楽しみです。

狭山市日本舞踊連盟 理事 花柳 智道恵

